

この説明文書はお薬とともに保管し、ご使用の際には必ずお読みください。

第2類医薬品

1日1回で効く 水虫治療薬

デシコートun液

製品の特徴

デシコートun液は、

- ◆ 1日1回の使用でよく効く水虫・たむし治療薬です。
- ◆ 水虫・たむしの原因菌である白癬菌に対して殺菌作用を持つビホナゾールが、皮膚表面の角質層によく浸透して留まります。
- ◆ かゆみ止め成分と抗炎症成分の配合により、水虫・たむしに伴うかゆみ等の不快な症状をしずめます。
- ◆ スッキリとした使用感の液剤です。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 次の部位には使用しないでください。

- (1) 目や目の周囲、粘膜(例えば、口腔、鼻腔、膣等)、陰のう、外陰部等
- (2) 湿疹
- (3) 湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 乳幼児
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (4) 患部が顔面又は広範囲の人
- (5) 患部が化膿している人
- (6) 「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人

(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。)

2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、乾燥感、ヒリヒリ感

3. 2週間位使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

用法・用量

1日1回、適量を患部に塗布してください。

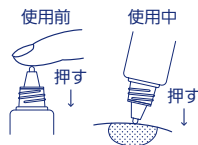
〈用法・用量に関する注意〉

- (1) 皮膚が敏感な方は、腕の内側などの柔らかいところに少量つけて、翌日異常がないことを確かめてから使用してください。
- (2) 患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (3) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (4) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (5) 外用にのみ使用してください。

(裏面へつづく)

〈容器の使用法〉

- (1) 使用前に、容器を上に向けて、先端を手の指等で押して中の空気を抜いてください。(暑い時期、温度が高い場所に置かれた場合や内容液が少なくなった場合等に、内圧が高まり、液が多く出ることがありますので、これを防ぐためです。)
- (2) 患部に使用する際は、容器を下向き又は斜めにして、患部に先端を軽く押しあてて塗布してください。先端を患部から離すと、内容液は出なくなります。



成分とはたらき

成分	分量 (1mL中)	はたらき
ピホナゾール	10mg	水虫の原因菌(白癬菌)を1日1回の使用で殺菌します。
クロタミトン	100mg	患部のかゆみをしずめます。
グリチルレチン酸	5mg	患部の炎症を改善します。
リドカイン	20mg	患部のかゆみ・痛みをしずめます。
ℓ-メントール	20mg	患部に清涼感を与え、かゆみをしずめます。

添加物として、ベンザルコニウム塩化物、グリセリン、エタノール、ゲラニオールを含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 火気に近づけないでください。
- (5) 本剤のついた手で、目や粘膜にふれないでください。
- (6) 本剤は浸透性の溶剤を用いているため、次のことに注意してください。
 - ・メガネ、プラスチック類、家具類、床(フローリング等)、皮革製品、衣類等に付着すると変質、変色することがあります。
 - ・プラスチック製品を軟化したり、塗料・インクを溶かすことがあります。
 - ・塗布後すべりやすくなることがあります。
- (7) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

●ワンポイント情報

水虫・たむしは、カビの一種の白癬菌などが、皮膚表面の角質層に寄生して起こる皮膚病です。

治療には次のことに気をつけてください。

- ◆根気よく治療する……かゆみなどの症状が治まった後も、最低1カ月は治療を続け、再発を防ぎましょう。
- ◆少し広めに塗布する……白癬菌は、症状が発生している範囲よりも広く寄生していることが多いので、薬剤は少し広めに塗布しましょう。
- ◆患部を清潔に保つ……白癬菌の増殖をおさえ、二次感染を防ぐため、患部はよく洗い、常に清潔に保ちましょう。
- ◆患部の乾燥に心がける……白癬菌は、じめじめした環境を好みますので、ムレを防ぎ、乾燥に心がけましょう。
- ◆履物などを清潔にする……靴や靴下、スリッパ、バスマットなども清潔に保ち、感染に注意しましょう。靴や靴下は通気性の良い物を選びましょう。



お問い合わせ先

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店又は下記までご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

湧永製薬株式会社 お客様相談室

☎ 0570-666-170

受付時間 9時～12時、13時～17時(土、日、祝日を除く)



販売元

湧永製薬株式会社

広島県安芸高田市甲田町下甲立1624
本社：大阪市淀川区宮原4丁目5-36
<http://www.wakunaga.co.jp/>

製造販売元

東興薬品工業株式会社

富山県中新川郡立山町辻20